This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

02-288532

(43)Date of publication of application: 28.11.1990

(51)Int.CI.

H04L 12/56

(21)Application number : 01-107621

(71)Applicant: HITACHI LTD

(22)Date of filing: 28.04.1989

(72)Inventor: SATO EISHIN

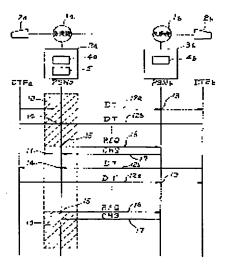
YAMAGUCHI KOICHIRO

(54) PACKET SWITCHING NETWORK CHARGING SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To allow a packet switchboard at non-charging terminal equipment to eliminate the need for storage of information of all charging terminal equipments by receiving a charge traffic unit from a packet switchboard accommodated in an opposite terminal equipment by a charge object terminal equipment accommodated packet exchange at a time of revising charging period.

CONSTITUTION: A charging traffic unit notice request packet REQ 16 is sent from a charging terminal equipment accommodated packet switchboard 1a to a non-charging terminal equipment accommodating packet switchboard 1b at the time of revising charging period, the packet switchboard 1b sets a charging traffic unit 4b to a charging traffic unit packet CHG 17 and sends the resulting packet to the charging terminal equipment accommodated packet switchboard 1a. The packet switchboard 1a sums up the charging traffic unit of the noncharging terminal equipment 2b and the charging traffic unit 4a of the charging terminal equipment 2a, decides whether or not the time is within a discount time zone and the discount charge or the usual charge are added and the result is stored in an accumulation charge storage area 5. Thus, it is not required to provide information relating to a time difference between the terminal equipment accommodated in its own packet switchboard and a terminal equipment accommodated in other packet switchboard to the storage area of the packet switchboard.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

19日本国特許庁(JP)

. ⑩ 特 許 出 願 公 開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

平2-288532

®Int. Cl. 5

識別配号

庁内整理番号

❷公開 平成 2 年(1990)11月28日

H 04 L 12/56

7830-5K H 04 L 11/20

102 Z

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑤発明の名称

パケツト交換網踝金方式

②特 顧 平1-107621

②出 願 平1(1989)4月28日

⑩発明者 佐藤

英 信

神奈川県寮野市堀山下1番地 株式会社日立製作所神奈川

工場内

御発明者 山口

小一郎

神奈川県秦野市堀山下1番地 株式会社日立製作所神奈川

工場内

伽出 願 人

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田較河台4丁目6番地

四代理 人 弁理士 小川 勝男

外1名

財 鍜 城

1. 発明の名称

パケット交換網際血方式

- 2. 特許請求の範囲
 - 1. パケット交換網において、時差のある端末間の通信に対して、時刻により異なる料金を擬するため、料金区分変更時刻に、混金対象の端末を収容したパケット交換機が相手端末を収容するパケット交換機に対してそれまでの概金度数とを負針し、減時刻の料金区分に従い料金加算することを特徴とするパケット交換網配金方式。
- 3. 発明の詳細な説明

〔磁業上の利用分野〕

本作明は、時差のある端末間の通信に対して、 時刻により異なる料金を練すパケット交換網の概 金方法に関する。

〔従来の技術〕

従来、時遊のある端末間の通信に対して時刻により異なる料金を載すパケット交換網において、 料金区分変更時刻に、相手端末収容パケット交換 機に裸金度数を送るよう要求し、相手端末収容パケット交換機より裸金度数を受けとる考えは見当 らない。

なおこの確の技術として関連するものには電気 通信協会観、DDスデータ交換の基礎(改訂版) 3.6.2保守巡転機能等がある。

(発明が解決しようとする課題)

上配従来技術は、時整のある輸末側の通信において課金されない相手輸来(非課金結末)側を収容するパケット交換機での時間帯別料金区分と課金される輸来(概金端末)を収容するパケット交換機での時間帯別料金区分を一致させる手段について配慮されていない。

本発明の目的は、これら非報金額末側のパケット交換機が企業金額末分の情報を記憶設置に格納 しないパケット交換網線金方式を提供することに ある。

[森趙を解決するための手段]

上記目的を達成するため、料金区分変更時刻に、混金給末便のパケット交換機が非線金輪末側のパケット交換機に対して機金度数を通知する。場合は、非線金輪末側のパケット交換機へ降金度数を送り、できた。保金輪末側のパケット交換機は送られてきた非線金輪末の線金度数と自パケット交換機の線金の砂と自い、は時刻の料金区分に従い料金加算するものである。

(作用)

料金区分変更時期に、概金端末側パケット交換機から非様金端末側パケット交換機に無金度数を通知するよう要求が出される。 それによって、凝金端末側と非磁金端末側に時差があり、時間帯によって料金区分が異なる銀金を行なう場合、料金

11は通常課金時間市を、12a,12bは課金 対象のデータパケットDTを、13はデータパケットDTを、13はデータパケットでは、12aを編末2bが受信したときの課金のが受ける。14はデータパケット12bを臨末2aが受けした。15は対数を、15は対数には今変更時期である。15は対数を、15は対数を通知するように要求がケットを通過に送る課金のでは、第1ははよりる15,16,17の

類2回は、第1回における15,16,170 課金制御シーケンスのフローチャートを示す。

第1回において、端末2 aが端末2 bに通信するため、発呼し、その通信料金を端末2 aに似金する、つまり、端末2 aが製金端末、端末2 bが非裸金端末である場合について説明する。編末2 bが発呼側、または、CCITT制告×・2 5の着信課金ファシリティにより着信候が保金端末である場合でも本免明は透用できる。端末2 aよ

区分を決定する料金区分変更時刻を、課金額末個パケット交換機の保金度数通知要求により知ることができるため、パケット交換機間で時刻を一致させる必要がなく、このため、パケット交換機の記憶製匠に、自パケット交換機に収搾する額末間の時差に関する情報を持つ必要はない。

[华族假]

以下、本発明の一実施例を第1例。第2回により説明する。

第1例は、パケット交換網1a。1b及び、翰 末2a,2bからなるパケット交換網におけるデータパケットDT通信シーケンスと概金制御シーケンスを示す一例である。1a.1bはパケット 交換機を、2a,2bは時差のある通信をする稿 末を、3a,3bはパケット交換機の配位装置を、 4a.4bは3a,3b内の「料金が同一の時間 帝における概金度数」を格納するエリアを、10は 複末2aの異数料金を格納するエリアを、10は 夜間あるいは休日における割引無金時間帯を、

リデータパケット12aが端末2bに送られると、 非裸血焰来収容パケット交換機上りにおいて磁金 度数4bに度数加算をする。同様に、 箱末2bよ リデータパケット12bが婚末2aに送られると、 展金端米収容パケット交換機1αにおいて課金収 数4aに皮敷加算をする。今ここで、篠金潟末収 容パケット交換機1 a において限金区分変更時刻 になると気機15により、非似金輪来収容パケッ ト交換機1bに対して裸金度数通知要求パケット R R Q 1 6 を透信する (20)。 すると裸金度数 通知要求パケットRRQ16を受信したパケット 交換機1bは、概金度数4bを線金度数パケット CHG17に設定し、雑金箱末収容パケット交換 機1aに髁企成数パケットCHG17を送信する。 (2.1) 職金度数パケットCHG17を受信した パケット交換機 1 α は、非報金輪末 2 b の最金度 敷と礁企端末2aの課金度数4aを合計(22). さらに、割引時間帯であったか奇か、すなわち 10であったか11であったかの判定を行い

(23)、初川料金時間帯であれば、初川料金と



して5に科金加算し、通常料金時間帯であれば、 通常料金として5に料金加算する。(24,25) 以上により、時益のある輸末間の通信に対して 時刻により異なる料金を減することができる。 (発明の効果)

本発明によれば、時落のある端末間の通信に対して、時刻により異なる料金を課するパケット交換機の記憶装置に収容する端末と、これらと通信する他のパケット交換機に収容する全端末間の時意に関する情報を持つ必要がなく、パケット交換機関の時差を厳密に一致させる必要はない。

4. 図面の簡単な説明

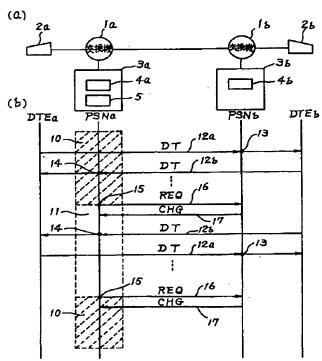
第1回は、本発明の一実施例でありパケット交換網におけるデータパケット通信シーケンスと様金割御シーケンスを示す構成説明図、第2回は、第1回における概金割御シーケンスのフローチャートである。

1 a, 1 b … パケット交換機。2 a, 2 b … 始末, 3 a, 3 b … パケット交換機の記憶装置。4 a, 4 b … 調金度数を格納するエリア, 5 … 影 額料金を格納するエリア, 1 0 … 割引線金時間帯, 1 1 … 通常線金時間帯, 1 2 a, 1 2 b … データパケット, 1 3, 1 4 … 概金度数加算契機。1 5 … 野金区分変更時刻。1 6 … 減金度数通知要求パケット。1 7 … 線金度数パケット。2 0 … 線金度数通知要求パケット。1 7 … 線金度数パケット。2 0 … 線金度数通知要求パケット。1 7 … 線金度数パケット。2 1 … 線金度数通知に係る処理ステップ, 2 1 … 線金度数通知に係る処理ステップ, 2 2 ~ 2 5 … 料金加算に係る処理ステップ

代理人非理士 小 川 勝







第 2 図

